

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

# アジア経済概況（2008年10月）

## 【目次】

### ．中華圏・韓国

- 1．中国経済の概況・・・7～9月期は9.0%成長に減速 ... p.1
- 2．中国の主要指標解説：最近の財政状況 ... p.3
- 3．台湾経済の概況・・・景気の先行き減速懸念強まる ... p.4
- 4．韓国経済の概況・・・7～9月期は3.9%成長に減速 ... p.5

### ．ASEAN・インド

- 1．タイ経済の概況・・・景気の先行き減速懸念が強まる ... p.6
- 2．インドネシア経済の概況・・・金融危機の影響で先行き不透明感大 ... p.7
- 3．マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p.8
- 4．ベトナム経済の概況・・・1～9月期も6.5%成長で横ばい ... p.9
- 5．インド経済の概況・・・懸念される世界的な金融危機の影響 ... p.10

### ．アジア通貨・株価動向

... p.11



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

## 調査部

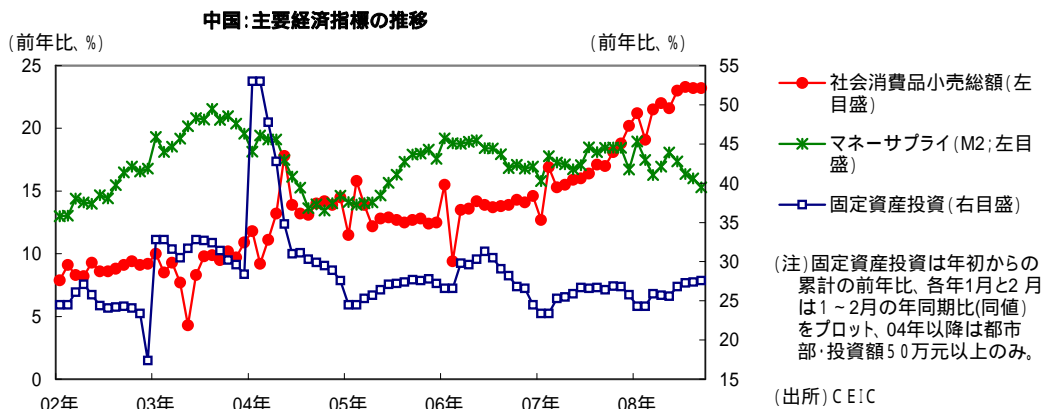
【お問い合わせ先】海外経済班

野田 (mariko.noda@murc.jp)

・ 中華圏・韓国

1 . 中国経済の概況

- ・ 7～9月期の実質GDP成長率は前年比9.0%と2006年1～3月期以降、10四半期にわたって続いてきた二桁成長から一桁成長に鈍化した。内外需とも底堅く推移しているものの、景気はゆっくりと減速している。
- ・ 1～9月期の固定資産投資（都市部・50万元以上、名目）は前年比27.6%増と高水準横ばいで推移している。ただし、物価上昇分を控除した実質ベースでみると前年同期の前年比2割強の拡大に対して足元は金融引締め政策の影響などから2割弱に鈍化している。
- ・ 7～9月期の輸出も前年比23.0%増と依然として堅調に推移しているが前年同期の同26.2%増と比べれば鈍化している。ちなみに9月単月の輸出も前年比21.3%増とASEAN、韓国向けなど近隣アジア諸国向けを中心に堅調だった。
- ・ 9月の社会消費品小売総額は名目ベースで前月と同じ前年比23.2%増、消費者物価上昇率を控除した実質ベースでも同18.6%増と堅調に推移している。ただし、9月の自動車販売台数は前年比2.8%減（乗用車は同1.5%減）と2カ月連続で前年を下回った。株価低迷、ガソリン価格の上昇などの要因が重なったためと見られる。
- ・ 9月の消費者物価上昇率は前年比4.6%と前月（同4.9%）から0.3%ポイント低下した。消費者物価指数で3割強のウェイトを占める食品価格の騰勢鈍化（8月同10.3% 9月同9.7%）が寄与していると見られる。また騰勢が続いていた生産者物価上昇率も一次産品価格の下落を受けて9月には前年比9.1%と8月の同10.1%から低下した。
- ・ こうした中で、米リーマン・ブラザーズ証券の経営破綻を契機にした世界経済の先行き不透明感の強まりを背景に中国人民銀行（中銀）は9月に続いて10月にも貸出基準金利の引下げ（1年物：7.20% 6.93%；10月9日実施）と預金準備率の引下げ（0.5%ポイント；10月15日実施）を決めた。



**【中国・香港の主要経済指標】**

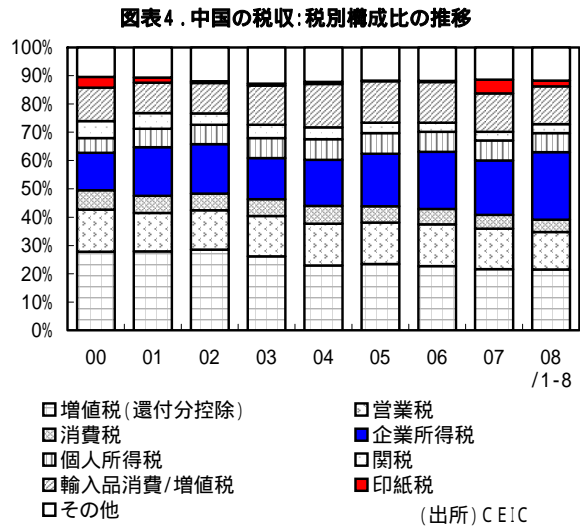
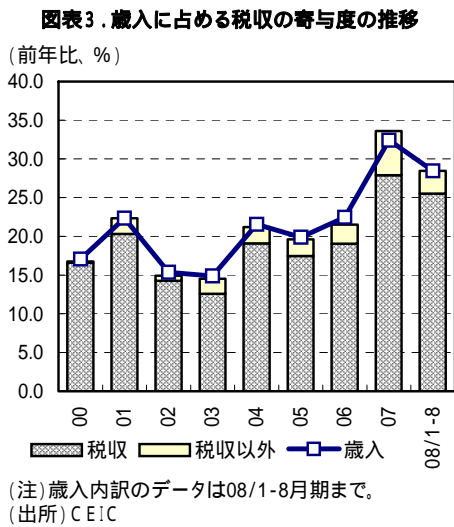
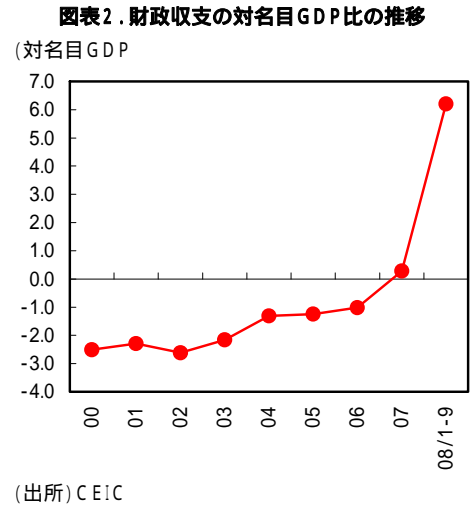
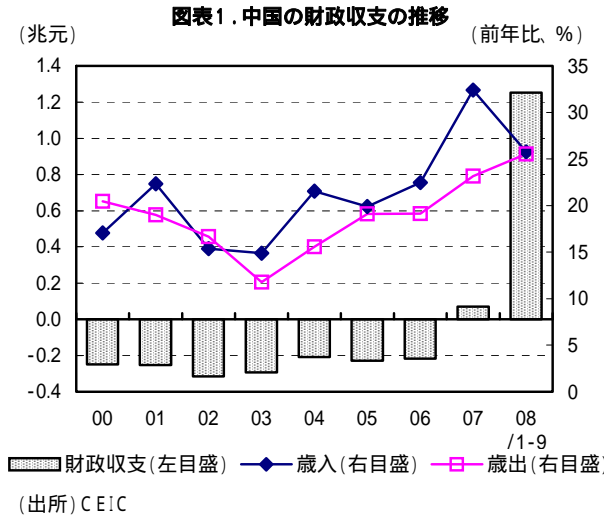
			2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	08/2Q	08/3Q	08/6月	08/7月	08/8月	08/9月		
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	10.4	11.6	11.9	11.3	10.6	10.1	9.0					
		名目GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	14.6	15.7	17.7	17.7	19.7	19.9	19.3					
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	12.9	13.7	16.7	19.0	20.6	22.2	23.2	23.0	23.3	23.2	23.2	
		うち市	前年比%	20.6	14.3	17.2	19.5	21.2	22.9	23.9	23.4	24.0	23.9	23.9	
		うち県	前年比%	15.2	13.3	17.3	19.9	21.2	23.1	24.5	24.9	24.8	24.4	24.3	
		うち県以下	前年比%	16.3	12.3	15.0	17.4	18.3	19.5	20.3	20.5	20.3	20.4	20.4	
		自動車販売台数	前年比%	13.8	24.8	22.3	15.3	21.8	15.4	1.9	15.1	3.9	6.3	2.8	
		うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	n.a.	29.6	22.3	16.3	20.4	13.7	0.5	14.9	6.8	6.2	1.5	
		消費者自信指数	期中平均	94.2	94.7	96.5	96.5	94.8	94.1	93.9	94.1	94.5	93.7	93.4	
		消費者期待指数	期中平均	95.1	97.2	99.1	99.1	97.5	96.7	96.2	96.5	96.9	96.0	95.6	
	投資	固定資産投資 (都市部・50万円以上; 累計ベース)	前年比%	27.2	24.5	25.8	25.8	25.9	26.8	27.6	26.8	27.3	27.4	27.6	
		うち不動産・居住用建物	前年比%	19.6	26.8	30.3	30.3	34.3	35.1	29.0	35.1	32.6	30.9	29.0	
		うち国内企業	前年比%	28.5	25.0	26.1	26.1	27.0	27.6	28.6	27.6	28.2	28.4	28.6	
		うち製造業	前年比%	38.6	29.4	34.8	34.8	31.9	31.4	33.4	31.4	32.2	33.0	33.4	
		うち鉄鋼	前年比%	27.5	2.5	12.2	12.2	22.4	23.0	29.2	23.0	28.2	26.7	29.2	
		うち輸送機械	前年比%	51.1	25.2	38.5	38.5	48.0	45.6	43.6	45.6	46.0	47.2	43.6	
		うち電気機械	前年比%	44.9	45.6	44.9	44.9	45.0	44.5	45.2	44.5	45.1	46.1	45.2	
		うち情報通信機器	前年比%	18.2	38.7	24.3	24.3	8.5	11.7	16.7	11.7	15.9	15.3	16.7	
		直接投資契約件数 (累計ベース)	前年比%	0.8	5.8	8.7	8.7	25.3	22.2	26.3	22.2	22.2	24.4	26.3	
		直接投資実行額 (累計ベース)	前年比%	19.4	0.4	14.9	14.9	61.2	45.6	39.8	45.6	44.5	41.6	39.8	
不動産景気指数	期中平均	101.9	102.5	103.9	106.3	105.1	103.5	101.8	103.1	102.4	101.8	101.2			
貿易 及び 外貨 準備	貿易収支	10億ドル	102.1	177.5	262.0	76.0	41.4	58.2	83.3	21.4	25.3	28.7	29.4		
	輸出 (ドルベース)	前年比%	28.4	27.2	25.7	22.2	21.4	22.4	23.0	17.7	26.9	21.1	21.3		
	輸入 (ドルベース)	前年比%	17.7	19.9	20.8	25.4	28.6	32.4	25.7	31.2	33.6	22.9	20.9		
	対米貿易収支	10億ドル	114.2	144.3	162.9	44.2	33.2	42.1	51.5	14.7	16.4	17.5	17.6		
	対日貿易収支	10億ドル	16.4	24.0	31.8	7.8	8.3	10.9	11.8	4.1	4.7	3.8	3.2		
	外貨準備	期末10億ドル	818.9	1066.3	1528.2	1528.2	1682.2	1808.8	1905.6	1808.8	1845.2	1884.2	1905.6		
生産	鉱工業付加価値額	前年比%	15.9	16.2	16.0	17.5	16.6	15.9	13.0	16.0	14.7	12.8	11.4		
	うち国有企業	前年比%	10.7	12.1	12.2	13.8	12.9	12.1	9.6	12.4	11.8	9.7	7.4		
	うち株式企業	前年比%	17.3	17.4	17.8	19.8	19.2	18.1	15.1	18.5	17.0	15.0	13.2		
	うち外商・港台企業	前年比%	15.8	16.7	14.9	16.3	14.5	13.8	9.9	12.8	11.9	9.7	8.2		
	在庫額	前年比%	21.0	18.5	n.a.	n.a.	n.a.	25.2		n.a.	n.a.	28.7			
	うち鉱物	前年比%	42.4	37.6	n.a.	n.a.	n.a.	16.9		n.a.	n.a.	25.9			
	うち素材	前年比%	27.1	19.6	n.a.	n.a.	n.a.	29.1		n.a.	n.a.	39.0			
	うち機械	前年比%	16.7	15.6	n.a.	n.a.	n.a.	26.2		n.a.	n.a.	22.8			
発電量	前年比%	13.4	14.7	15.7	16.1	16.0	11.9	6.7	8.1	9.6	5.7	4.8			
所得 雇用	都市一人当たり所得 (累計ベース)	前年比%	11.8	12.4	17.2	17.2	8.1	11.6							
	鉱工業雇用者数	前年比%	8.8	8.3	n.a.	n.a.	n.a.	6.6		n.a.	n.a.	6.7			
	労働力市場求人倍率	期末	0.96	0.96	0.98	0.98	0.98	0.98							
物価	第二次産業/全産業求人比率	期末%	30.8	33.0	37.1	37.1	39.4	38.2							
	消費者物価指数	前年比%	1.8	1.5	4.8	6.6	8.0	7.8	5.3	7.1	6.3	4.9	4.6		
	うち食品	前年比%	2.9	2.3	12.4	17.5	21.0	19.8	11.5	17.3	14.4	10.3	9.7		
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	0.1	1.2	2.0	1.9	2.2	2.8	3.2	2.9	3.1	3.2	3.2		
生産者物価指数	前年比%	4.9	3.0	3.1	4.4	6.9	8.4	9.7	8.8	10.0	10.1	9.1			
金融	マネーサプライ (M2)	前年比%	17.6	16.9	16.7	16.7	16.3	17.4	15.3	17.4	16.4	16.0	15.3		
	インターバンク金利 (翌日物)	期中平均%	1.43	1.86	2.13	2.23	2.11	2.56	2.62	2.85	2.49	2.66	2.72		
	株価指数 (上海総合)	期末	1,161	2,675	5,262	5,262	3,473	2,736	2,294	2,736	2,776	2,397	2,294		
	為替レート (元/ドル)	期中平均	8.19	7.96	7.58	7.39	7.11	6.93	6.84	6.86	6.84	6.83	6.83		
	為替レート (円/元)	期中平均	13.4	14.6	15.5	15.3	14.5	15.2	15.6	15.5	15.7	15.9	15.3		
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	7.1	7.0	6.4	6.9	7.3	4.2						
		うち民間消費	前年比%	3.0	6.0	7.8	9.5	7.9	3.1						
		うち固定資本形成	前年比%	4.1	7.0	4.2	8.2	9.9	4.3						
	名目GDP成長率	前年比%	7.0	6.7	9.5	12.1	9.8	6.3							
	消費	小売販売数量指数	前年比%	6.1	5.6	10.4	13.6	11.2	7.1		4.2	6.5	3.8		
		不動産	前年比%	18.0	0.7	11.7	21.4	29.5	25.5		24.5	21.1	16.9		
	貿易	貿易収支	10億HKドル	81.4	138.8	183.2	52.0	51.4	67.6		24.0	19.5	12.9		
		輸出 (香港ドルベース)	前年比%	11.4	9.3	9.3	8.2	10.5	7.9		0.6	11.1	1.9		
	物価	輸出 (香港ドルベース)	前年比%	10.3	11.5	10.5	10.5	11.6	9.2		1.3	15.4	1.5		
		消費者物価指数	前年比%	0.9	2.0	2.0	3.5	4.6	5.7	4.6	6.1	6.3	4.5	3.1	
金融	マネーサプライ (M3)	期末%	5.2	15.5	20.6	20.6	13.5	5.7		5.7	8.2	5.7			
	ハンセン指数	期末%	14,876	19,965	27,813	27,813	22,849	22,102	18,016	22,102	22,731	21,262	18,016		

(出所) CEIC 他 (注) 直投実行額は05年から金融分野への投資も含むベース。

## 2. 中国の主要指標解説：最近の財政状況

7～9月期の実質GDP成長率が前年比9.0%と2003年4～6月期(同7.9%)以来の低成長となったことで財政支出拡大による景気テコ入れ策の実施が期待されている。実際、中国の財政収支は2007年に黒字化し、2008年9月までの収支は大幅な黒字となっている。黒字化の主因は歳入の9割を占める税収の大幅増加であり、その原動力は株価の上昇と印紙税率引き上げを背景とした印紙税収入の増大(07年)や景気の拡大と08年の内外法人税統一に伴う外資に対する増税による法人税収の増大にある。

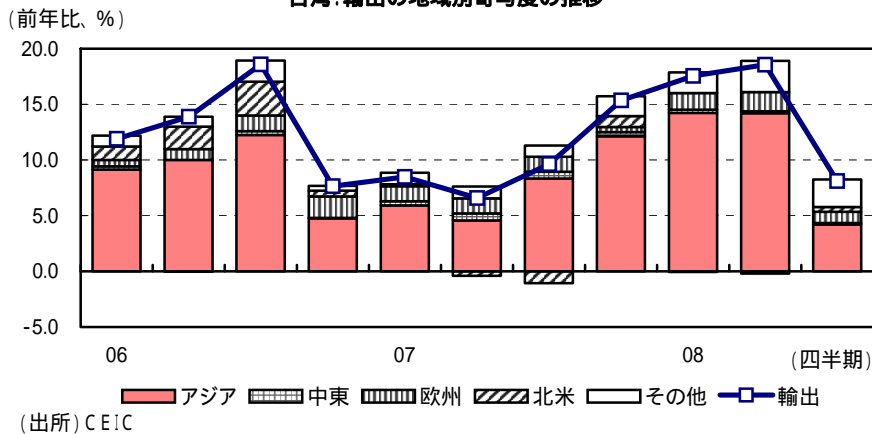
しかし、これらの要因は足元の株価の低迷や景気の減速とともに今後、弱まっていくと見られる。したがって当面、財政に拡大余地はあるものの、過度の期待はできないと考えられる。そうした中、先日の中総会で農地利用権の流通化など三農(農業、農村、農民)振興策が採択された。7億人を抱える農村の活性化は内需の着実な底上げを通じて今後、中期的に中国の景気を下支える原動力となるのではないだろうか。



### 3. 台湾経済の概況

- ・ 景気の先行きに減速懸念が強まっている。9月の輸出は前年比1.6%減とマイナスに転じた。全体の約4割を占める中国・香港向け輸出が電気機器を中心に同16.3%減となったほかASEAN向けも同4.4%減と低迷。また輸出受注も同2.8%増の低水準に鈍化した。米国をはじめとする先進国の景気減速の影響が現れ始めたと見られる。一方、消費も株価低迷に加えて天候要因（9月は週末毎に3つの台風が襲来）もあり、自動車販売が不振を続けるなど減速が続いている。
- ・ 他方、9月の消費者物価上昇率は台風の野菜価格への影響が昨年に比べて軽微にとどまったことなどから前年比3.1%に低下した。こうした中で台湾中銀は9月26日に続いて10月9日にも米国発の金融危機が世界的な広がりを見せる状況を受けて再割引金利（公定歩合）の引き下げ（3.50% → 3.25%）を決めた。

台湾：輸出の地域別寄与度の推移



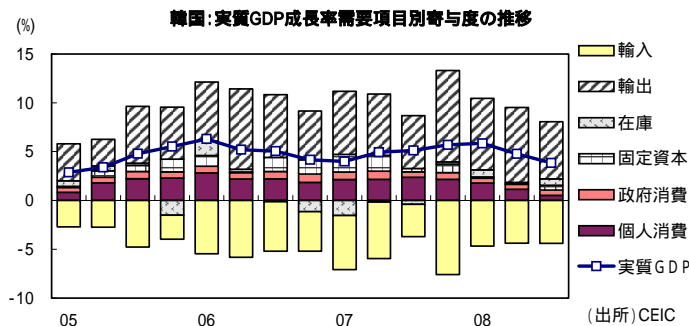
台湾の主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/6月	08/7月	08/8月	08/9月
GDP (yoy)	実質GDP	4.2	4.9	5.7	6.5	6.3	4.3					
	うち民間消費	3.0	1.8	2.6	1.9	2.0	1.1					
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	1.2	0.6	2.4	1.7	4.4	7.7					
生産	鉱工業生産 (yoy)	3.8	4.7	7.8	14.6	12.3	6.8	0.4	5.1	1.8	0.7	1.4
貿易及び対外関連	貿易収支 (10億ドル)	15.8	21.3	27.4	10.0	3.3	4.7	0.5	1.5	0.3	0.0	0.8
	輸出 (yoy)	8.8	12.9	10.1	15.3	17.5	18.6	8.1	21.2	7.9	18.4	1.6
	輸出受注 (yoy)	19.2	16.7	15.5	17.6	15.7	13.1	4.6	9.3	5.5	5.4	2.8
	輸入 (yoy)	8.2	11.0	8.2	13.2	26.0	19.2	20.1	22.4	11.8	39.9	10.4
	経常収支 (10億ドル)	17.6	26.3	33.0	11.2	8.5						
	外貨準備高 (10億ドル)	253	266	270	270	287	291	281	291	291	282	281
雇用	失業率 (季調値)	4.1	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0	3.9	3.9	3.9	4.1
物価	消費者物価 (yoy)	2.3	0.6	1.8	4.5	3.6	4.2	4.5	5.0	5.8	4.7	3.1
金融	M2 (yoy)	6.6	5.3	0.9	0.9	2.2	1.5	3.4	1.5	2.0	2.4	3.4
	株価指数 (加権指数)	6,548	7,824	8,506	8,506	8,573	7,524	5,719	7,524	7,024	7,046	5,719
	短期金利 (オーバーナイト)	1.30	1.56	1.97	2.04	2.08	2.10	2.14	2.11	2.17	2.16	2.09
	為替レート (NTドル/ドル)	32.2	32.5	32.8	32.4	31.5	30.4	31.2	30.4	30.4	31.2	32.0
	為替レート (円/NTドル)	3.42	3.58	3.59	3.49	3.34	3.44	3.45	3.52	3.51	3.51	3.33

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

#### 4. 韓国経済の概況

- 世界的な金融危機の影響により急速に景気減速感が強まっている。7～9月期の実質GDP成長率は消費と輸出の鈍化から前年比3.9%に減速した。実際、急速な株安・ウォン安が消費者マインドに影を落としているようだ。大手スーパーと大手百貨店の9月の売上はそれぞれ前年比9.2%減と0.3%減と低迷した。例外は貴金属で金融市場の動揺が続く中、前年比二桁増のペースで販売が拡大している。9月の輸出は石油製品や船舶の好調から前年比28.2%増と大幅に増加した。しかし、輸入も原材料を中心に同45.8%増と大幅な拡大が続いたことから貿易収支は21億ドルの赤字となった。
- 韓国政府は10月19日、銀行の対外債務に対して総額1000億ドルの政府保証を付与するなどの内容を盛り込んだ金融安定化策を発表したのに続き、21日には販売不振に見舞われている建設業界支援のために9兆ウォン（68億ドル）を投じることを決めた。さらに27日、中銀は0.75%ポイントの緊急の大幅追加利下げを決めた。金融市場の混乱が続く中、景気失速回避が急務となっている。



#### 韓国の主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/6月	08/7月	08/8月	08/9月
GDP (yoy)	実質GDP	4.2	5.1	5.0	5.7	5.8	4.8	3.9				
	うち民間消費支出	3.6	4.5	4.5	4.6	3.4	2.3	1.1				
	うち固定資本形成	2.4	3.6	4.0	2.9	0.5	0.1	1.8				
	うち設備	5.7	7.8	7.6	6.5	1.4	0.7	4.9				
生産	鉱工業生産 (yoy)	6.3	8.4	6.8	10.9	10.6	8.6		6.6	8.6	1.9	
消費	小売売上高 (数量, yoy)	4.1	4.1	5.3	4.5	4.0	2.5		1.0	3.9	1.5	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支 (10億ドル)	23.2	16.1	14.6	2.7	6.5	0.3	7.9	0.6	2.0	3.8	2.1
	輸出 (yoy)	12.0	14.4	14.1	18.2	17.4	23.2	27.3	16.5	35.6	18.2	28.2
	輸入 (yoy)	16.4	18.4	15.3	25.9	28.8	30.5	43.0	32.7	47.2	36.4	45.8
	経常収支 (10億ドル)	15.0	5.4	6.0	3.2	5.2	0.1		1.8	2.5	4.7	
	外貨準備高 (10億ドル)	210	239	262	262	264	258	240	258	248	243	240
雇用	失業率 (季調値)	3.7	3.5	3.2	3.1	3.0	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.1
物価	消費者物価 (yoy)	2.8	2.2	2.5	3.4	3.8	4.8	5.5	5.5	5.9	5.6	5.1
金融	M2 (New M2, yoy)	6.9	12.2	11.4	11.4	13.3	13.8		13.8	14.4	15.0	
	株価指数 (総合)	1,379	1,434	1,897	1,897	1,704	1,675	1,448	1,675	1,595	1,474	1,448
	為替レート (ウォン/ドル) av.	1,024	955	929	921	956	1,018	1,064	1,029	1,019	1,042	1,130
	為替レート (円/100ウォン)	10.8	12.2	12.6	12.2	10.8	10.3	9.9	10.2	10.7	10.1	8.7
	C/Dレート (3ヵ月物)	3.65	4.48	5.16	5.50	5.45	5.37	5.69	5.36	5.52	5.77	5.79

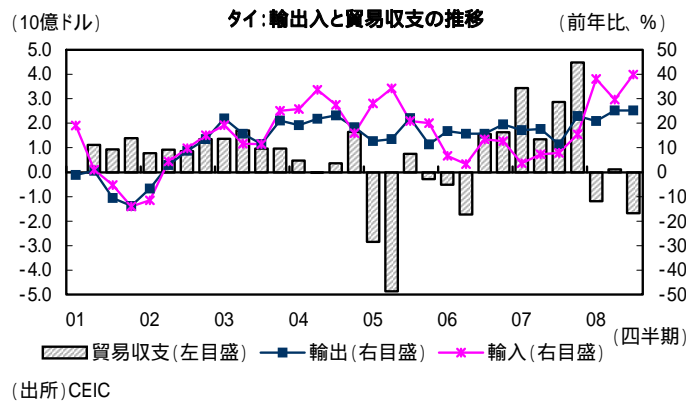
(出所) CEIC

(注) yoy = 前年比 (%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 輸出の堅調を背景に景気は底堅く推移しているものの、国内政治の混乱や世界的な金融危機の影響から景気が減速に向かうことが懸念されている。
- ・ 9月の自動車販売(トヨタ調べ)は1トンピックアップトラックを中心とする商用車販売の低迷が続く中で前年比10.5%減と6月以来4ヵ月続けて前年実績を下回った。9月の輸出は食品を中心に先進国・新興市場向けとも堅調に拡大し、貿易収支も黒字化した。7~9月期ベースでは17億ドルと大幅な赤字となった。
- ・ 9月の消費者物価上昇率はエネルギー価格の安定から前年比6.0%に低下した。タイ中銀は10月8日の金融政策会合では政策金利の据え置き(3.75%)を決めたが、情勢次第で次回(12月3日)には利下げの可能性を示唆した。



タイの主要経済指標

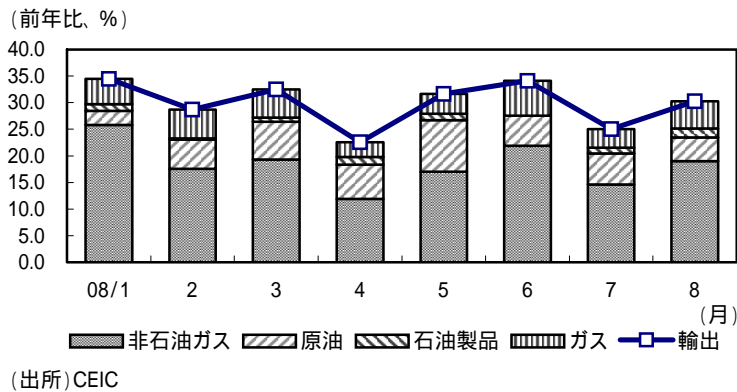
		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/6月	08/7月	08/8月	08/9月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.5	5.1	4.8	5.7	6.1	5.3					
	民間消費	4.5	3.2	1.5	1.8	2.6	2.4					
	総固定資本形成	10.6	3.8	1.4	4.0	5.4	1.9					
生産	製造業生産指数(yoy)	9.1	7.3	8.2	12.4	12.7	10.1		11.2	11.1	7.6	
消費	総合消費指数(yoy)	3.9	3.1	2.5	4.2	7.1	6.9		6.1	9.3	7.2	
投資	民間企業投資指数(yoy)	10.3	2.2	0.5	3.6	5.9	4.7		4.3	4.4	3.8	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	7.2	0.9	12.1	4.5	1.2	0.1	1.7	0.6	1.0	0.8	0.1
	輸出(yoy)	15.0	16.9	17.2	23.0	20.9	25.2	25.2	27.5	43.9	14.9	19.4
	輸入(yoy)	25.7	9.0	8.7	15.4	38.1	29.7	39.9	30.7	55.1	26.9	39.4
国際収支	経常収支(10億ドル)	7.6	2.3	14.0	6.2	2.7	1.0		0.3	0.9	0.9	
	外貨準備高(10億ドル)	52.1	67.0	87.5	87.5	110.0	105.7	102.4	105.7	104.8	101.2	102.4
雇用	失業率(季調前)	1.9	1.5	1.4	1.1	1.6	1.4		1.2	1.3	1.2	
物価	消費者物価(総合,yoy)	4.5	4.6	2.2	2.9	5.0	7.5	7.2	8.9	9.2	6.4	6.0
	消費者物価(コア,yoy)	1.6	2.3	1.0	1.1	1.5	2.8	3.0	3.6	3.7	2.7	2.6
金融	マネーサプライ(broad M,yoy)	6.3	6.2	0.9	0.9	2.2	0.3		0.3	1.2	0.7	
	商銀貸出残高(yoy)	6.7	3.8	3.9	3.9	11.1	12.1		12.1	13.0	14.7	
	不良債権比率(3M基準,%)	8.2	7.5	7.3	7.3	6.8						
	株価指数(SET)	714	680	858	858	817	769	597	769	676	684	597
	為替レート(円/バーツ)	40.2	37.9	34.5	33.9	32.4	32.2	33.8	33.1	33.5	33.8	34.2
	為替レート(円/バーツ)	2.7	3.1	3.4	3.3	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.1
インターバンク金利(3M) av.	3.22	5.16	4.04	3.65	3.37	3.38	3.81	3.56	3.74	3.79	3.89	

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%), 総合消費指数は10系列をベースにした指数に変更いたしました。

## 2. インドネシア経済の概況

- 内外需の堅調を背景に緩やかな景気回復が続いているが、世界的な金融危機の影響もあり先行きやや不透明感が強まっている。8月の輸出は鉱物燃料や動植物燃料などを中心に非石油・ガス部門の好調から前年比30.3%増と大幅に拡大した。一方、輸入は原油価格の下落から同71.5%増と伸び率が鈍化したことから貿易収支は6億ドルの黒字となった。また9月の家電販売や自動車販売といった小売指標は9月が断食月に当り、また最終週から断食明けの連休が始まったことから軒並み前年比マイナスとなったが1~9月ベースでは総じて前年比二桁増と好調に推移している。
- 9月の消費者物価上昇率は断食明け大祭前の需要増の影響から食品を中心に前年比12.1%に加速した。こうした中でインドネシア中銀は10月7日に政策金利を引き上げた(9.25% 9.50%)が、10月14日には金融危機が深刻化する中で金融機関の流動性確保を支援するため外貨預金の準備率引下げなどの金融緩和策を発表した。

インドネシア:輸出の品目別寄与度の推移



インドネシアの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/6月	08/7月	08/8月	08/9月
GDP (yoy)	実質GDP	5.7	5.5	6.3	6.3	6.3	6.4					
	民間消費支出	4.0	3.2	5.0	5.6	5.7	5.3					
	総固定資本形成	10.9	2.5	9.2	12.1	15.4	12.8					
生産	製造業生産(yoy)	1.3	1.6	5.6	4.5	5.8	2.7					
消費	小売売上(yoy)	15.9	4.0	10.4	8.8	3.8	8.4		7.4	6.5	12.9	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	28.0	39.7	39.6	10.4	4.0	1.2		0.7	0.3	0.6	
	輸出(yoy)	19.7	17.7	13.2	14.1	31.9	29.6		34.1	25.0	30.3	
	(除く石油ガス,yoy)	18.8	19.8	15.6	11.3	25.4	20.9		27.1	17.8	23.5	
	輸入(yoy)	24.0	5.8	22.0	34.7	90.6	95.5		101.3	101.5	71.5	
国際収支	経常収支(10億ドル)	0.3	10.8	10.4	3.4	2.3	1.5					
	外貨準備高(10億ドル)	34.7	42.6	56.9	56.9	59.0	59.5	57.1	59.5	60.6	58.4	57.1
物価	消費者物価(yoy)	10.5	13.1	6.4	6.7	7.6	10.1	12.0	11.0	11.9	11.8	12.1
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	16.4	14.9	18.9	18.9	15.3	17.0		17.0	14.0	12.6	
	株価指数(総合)	1,163	1,806	2,746	2,746	2,447	2,349	1,833	2,349	2,305	2,166	1,833
	為替レート(北アドル)	9,751	9,141	9,164	9,299	9,186	9,259	9,216	9,225	9,118	9,153	9,378
	為替レート(円/100北ア)	1.13	1.27	1.29	1.22	1.15	1.13	1.17	1.16	1.17	1.19	1.14
	中銀債金利(3ヵ月)	9.16	11.74	8.04	7.83	7.96	8.56	9.79	9.20	9.72	9.74	9.91

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、輸入は08年以降、保税区分合算ベース。消費者物価は08年6月より2007年 = 100基準。



### 3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

**【マレーシアの主要経済指標】**

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/6月	08/7月	08/8月	08/9月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.3	5.8	6.3	7.3	7.1	6.3					
	民間消費	9.1	6.5	10.8	10.2	11.7	9.0					
	総固定資本形成	5.0	7.9	9.6	10.2	6.0	5.6					
生産	鉱工業生産 (yoy)	4.1	4.5	2.0	4.3	5.9	3.5		2.3	2.4	0.9	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	26.4	29.5	29.2	8.5	8.3	12.6		3.9	4.4	3.8	
	輸出 (yoy)	11.3	14.0	9.7	16.1	19.2	28.9		25.4	32.8	15.8	
	輸入 (yoy)	9.0	14.4	12.1	19.7	15.8	17.3		19.0	21.8	9.1	
国際収支	経常収支 (10億リギ)	78.4	93.5	100.4	26.3	23.8	37.0					
	外貨準備高 (10億ドル)	70	83	119	119	145	145		145	141	131	
雇用	失業率 (%)	3.6	3.3	3.2	3.0	3.6	3.5					
物価	消費者物価 (yoy)	3.0	3.6	2.0	2.2	2.6	4.9	8.4	7.7	8.5	8.5	8.2
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	15.6	17.1	9.5	9.5	11.8	15.9		15.9	16.1	14.7	
	貸出残高 (yoy)	17.5	11.1	8.7	8.7	9.9	12.3		12.3	10.5	11.6	
	不良債権比率 (3M基準, %)	5.8	4.8	3.2	3.2	3.0	2.6		2.6	2.5	2.5	
	株価指数 (総合)	900	1,096	1,445	1,445	1,248	1,187	1,019	1,187	1,163	1,101	1,019
	為替レート (リギ/ドル)	3.79	3.67	3.44	3.36	3.23	3.21	3.34	3.26	3.25	3.33	3.44
	為替レート (円/リギ)	29.1	31.7	34.3	33.7	32.6	32.6	32.2	32.8	32.9	32.9	31.0
	インターバンク金利 (1M, %)	2.84	3.54	3.54	3.54	3.55	3.56	3.56	3.56	3.56	3.56	3.56

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、鉱工業生産は05年以降、2000年 = 100基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

**【フィリピンの主要経済指標】**

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/6月	08/7月	08/8月	08/9月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.0	5.4	7.2	6.4	4.7	4.6					
	民間消費支出	4.8	5.5	5.8	6.2	5.2	3.4					
	固定資本形成	6.6	3.8	11.8	6.7	2.9	5.6					
生産	鉱工業生産 (yoy)	10.2	1.6	3.4	1.7	0.3	9.4		9.4	14.0		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	6.2	4.4	5.0	2.1	2.1	1.9		0.8	1.4	0.6	
	輸出 (yoy)	4.0	14.9	6.4	9.9	2.7	5.3		8.8	4.4	6.6	
	輸入 (yoy)	7.7	9.2	7.2	13.9	20.1	11.8		12.7	16.0	1.1	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	2.0	5.3	6.3	1.7	0.9	0.8		0.1			
	外貨準備高 (10億ドル)	17.7	23.0	33.7	33.7	36.6	36.2	35.8	36.2	36.4	36.0	35.8
物価	消費者物価 (yoy)	7.7	6.3	2.8	3.3	5.5	9.7	12.2	11.4	12.3	12.5	11.9
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	9.8	22.1	9.6	9.6	9.6						
	株価指数 (総合)	2,096	2,983	3,622	3,622	2,985	2,460	2,570	2,460	2,577	2,688	2,570
	為替レート (ペソ/ドル) av	55.1	51.3	46.1	43.1	41.0	43.0	45.5	44.3	45.0	44.9	46.7
	為替レート (円/ペソ)	2.00	2.27	2.55	2.62	2.57	2.43	2.36	2.41	2.38	2.44	2.28
	インターバンク (3ヵ月, %)	6.97	7.37	6.25	6.68	6.45	6.49	5.00	6.51	5.86	4.99	4.14

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

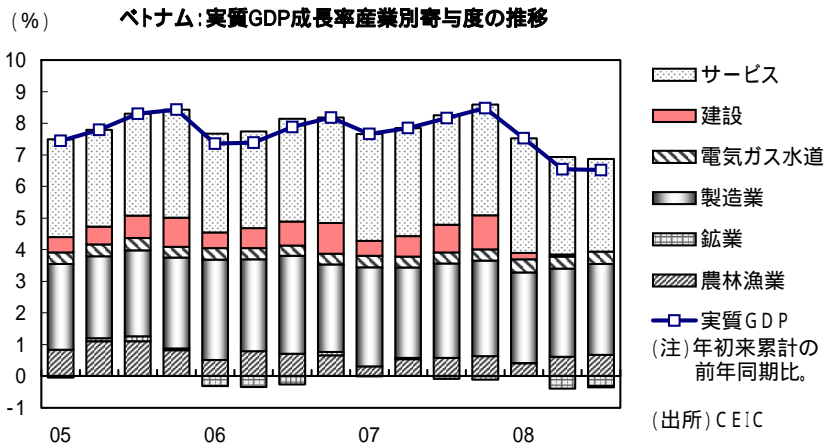
**【シンガポールの主要経済指標】**

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/6月	08/7月	08/8月	08/9月
GDP (yoy)	実質 GDP	7.3	8.2	7.7	5.4	6.9	2.1	p 0.5				
	民間消費	3.9	3.3	4.6	5.1	4.4	5.4					
	総固定資本形成	0.1	13.5	20.2	16.5	30.8	25.1					
生産	鉱工業生産 (yoy)	9.5	11.9	5.9	1.2	12.7	5.3	11.4	2.6	21.8	12.5	2.4
消費	小売売上指数 (yoy)	8.6	7.2	3.4	2.2	1.0	2.7		8.8	6.6	0.7	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	29.6	33.1	36.1	6.5	6.2	4.6	5.6	1.4	1.5	2.6	1.5
	輸出 (yoy)	15.6	18.4	10.1	14.8	21.2	26.4	21.2	24.6	28.5	16.9	18.0
	輸入 (yoy)	15.2	19.3	10.2	20.8	32.1	35.5	32.9	33.3	41.5	23.5	33.6
国際収支	経常収支 (10億ドル)	37.1	47.3	59.0	10.9	9.9	8.5					
	外貨準備高 (10億ドル)	116	136	163	163	177	177	169	176.7	175	170	169
雇用	失業率 (季調値, %)	3.1	2.7	2.1	1.7	2.0	2.3					
物価	消費者物価 (yoy)	0.5	1.0	2.1	4.1	6.6	7.5	6.6	7.5	6.5	6.4	6.7
金融	マネーサプライ (M2, %)	6.2	19.4	13.4	13.4	11.9	7.5		7.5	9.6	8.7	
	株価指数 (ストロイト)	2,347	2,986	3,482	3,482	3,007	2,948	2,358.9	2,948	2,930	2,740	2,359
	為替レート (S\$ /ドル)	1.665	1.589	1.507	1.454	1.409	1.366	1.397	1.368	1.359	1.403	1.429
	為替レート (円/S\$)	66.2	73.2	78.1	77.8	74.7	76.6	77.0	78.2	78.6	78.0	74.6
	インターバンク金利 (3M, %)	2.29	3.46	2.72	2.48	1.52	1.29	1.36	1.19	1.00	1.19	1.88

(出所) CEIC 他 (注) yoy = 前年比 (%)

#### 4. ベトナム経済の概況

- 世界的な金融危機の深刻化にもかかわらず、1～9月期の実質GDP成長率は前年比6.5%と1～6月期の拡大ペースが維持された。景気拡大の原動力は輸出の好調を反映した製造業と運輸を含むサービス業である。一方、建設資材の高騰と供給不足や金利高の影響から建設業は依然として低迷が続いている
- 1～9月期の輸出は原油、衣料品、繊維などを中心に前年比39.3%増となった。一方輸入は政府の輸入抑制策により前年比50.7%増と伸び率自体は徐々に鈍化しているものの依然として高水準で推移している。この結果、1～9月期の貿易赤字は158億ドルと前年同期（79億ドル）の2倍に拡大した。
- 9月の消費者物価上昇率はコメと石油価格の低下から前年比27.9%と前月（同28.3%）から若干低下した。こうした中でベトナム国家銀行（中銀）は10月20日、企業の資金繰りが悪化傾向にあることを受け、基準貸出金利など主要政策金利を1%ポイント引き下げることを選んだ。



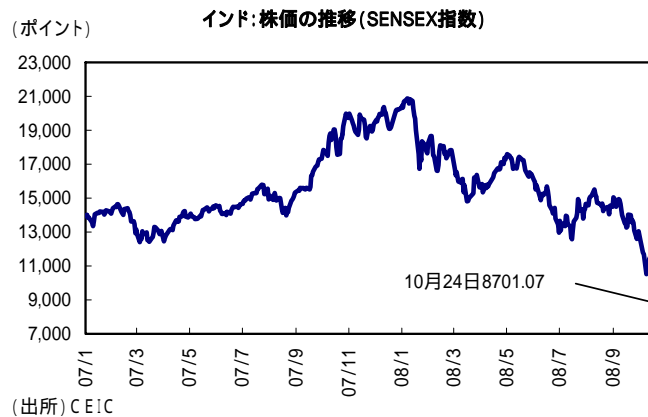
#### ベトナムの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/6月	08/7月	08/8月	08/9月
GDP (yoy)	実質GDP	8.4	8.2	8.5	8.5	7.5	6.5	6.5				
	農業生産	4.0	3.4	3.4	3.4	3.2	3.3	3.8				
	鉱工業・建設生産	10.6	10.4	10.6	10.6	8.0	7.0	7.0				
生産	鉱工業生産(ytd, yoy)	17.7	18.0	16.7	16.7	23.7	18.5	18.0	18.5	17.4	18.8	18.0
消費ytd	小売売上(名目, yoy)	27.6	22.2	25.0	25.0	33.4	33.3	33.4	33.3	33.7	32.8	33.4
輸出入 ytd	貿易収支(10億ドル)	4.6	4.8	12.4	12.4	8.3	14.2	15.8	14.2	15.1	15.3	15.8
	輸出(yoy)	24.0	22.9	22.2	22.2	24.6	35.9	39.3	35.9	38.8	39.0	39.3
	輸入(yoy)	17.0	20.4	37.0	37.0	75.2	64.9	50.7	64.9	61.2	55.2	50.7
国際収支	経常収支(100万ドル)	217	569									
	外貨準備高(100万ドル)	9,050	13,383	23,595	23,595	25,047	20,970					
物価	消費者物価(yoy)	8.3	7.4	8.3	10.7	16.4	24.5	27.8	26.8	27.0	28.3	27.9
金融	株価指数(VN index)	308	752	927	927	521	399	457	399	451	539	457
	為替レート(ドン/ドル)	15,832	15,970	16,063	16,040	15,997	16,397	16,583	16,840	16,720	16,480	16,550
	為替レート(円/100ドン)	0.71	0.74	0.74	0.72	0.66	0.64	0.66	0.64	0.66	0.67	0.64
	プライムレート(翌日物:期末)	n.a.	n.a.	8.25	8.25	8.75	14.00	14.00	14.00	14.00	14.00	14.00

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、GDP、生産、小売、貿易統計の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。

## 5. インド経済の概況

- ・ 世界的な金融危機と景気減速がインド経済にも影響を及ぼすことが懸念されている。インド株式市場は10月24日、世界的な景気・金融不安に伴いインド企業の業績悪化が懸念される中、同日開かれた中銀の金融政策会合で追加の金融緩和策が打ち出されなかったことから前日比11%（SENSEX指数）と大幅に下落した。
- ・ 8月の輸出は前年比26.9%増と堅調に拡大したが、輸入が原油を中心に同51.2%増と大幅な増加となったことから貿易赤字は139億ドルに拡大した。また8月の生産は前年比1.3%増と発表された。世界的な景気減速の影響が懸念される低い伸びだが輸出の伸びに比べかなり低く出ていると見られ、9月に持ち直すとの見方もある。
- ・ 9月の卸売物価は政府のインフレ抑制策の効果もあり前年比12.0%に低下した。こうした中でインド準備銀行（中銀）は今月中旬、国内の金融市場安定化のため預金準備率の引下げ（9% 7.5% 6.5%）やレポ金利の引下げ（9% 8%）を実施した。



### インドの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/4Q	08/1Q	2Q	3Q	08/6月	08/7月	08/8月	08/9月
GDP (yoy)	実質GDP	9.1	9.8	9.3	8.8	8.8	7.9					
	農業生産	5.0	4.0	5.1	6.0	2.9	3.0					
	実質GDP (年度)	9.4	9.6	9.0								
	農業生産 (年度)	5.9	3.8	4.5								
生産	鉱工業生産 (yoy)	7.9	10.5	9.9	8.3	7.0	5.3		5.4	7.4	1.3	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	43.3	51.8	69.7	19.9	21.6	29.9		9.8	10.8	13.9	
	輸出 (yoy)	29.9	21.4	21.5	33.0	31.4	31.9		23.5	31.2	26.9	
	輸入 (yoy)	43.2	20.9	25.4	27.7	48.0	34.6		25.9	48.1	51.2	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	10.3	9.5	12.1	5.1	1.0	10.7					
	金・外貨準備高 (10億ドル)	137.2	177.3	275.3	275.3	309.7	312.1		312.1	306.2	295.3	
物価	卸売物価 (yoy)	4.7	4.8	4.8	3.4	5.8	9.6	12.4	11.8	12.4	12.7	12.0
	消費者物価 (yoy)	4.0	6.3	6.4	5.5	6.3	7.8		7.7	8.3	9.0	
金融	M3 (M3, yoy)	17.8	19.3	22.6	22.6	20.8	20.7	19.2	20.7	20.0	21.0	19.2
	株価指数 (BSE Sensitive)	9,398	13,787	20,287	20,287	15,644	13,462	12,860	13,462	14,356	14,565	12,860
	為替レート (ルピー/ドル)	44.1	45.3	41.2	39.5	39.8	42.0	44.4	43.0	42.5	43.8	46.9
	為替レート (円/ルピー)	2.50	2.57	2.86	2.87	2.65	2.49	2.42	2.49	2.51	2.50	2.27
	TB3ヶ月	5.43	6.40	7.17	7.39	7.31	7.85	8.99	8.73	9.36	9.06	8.56

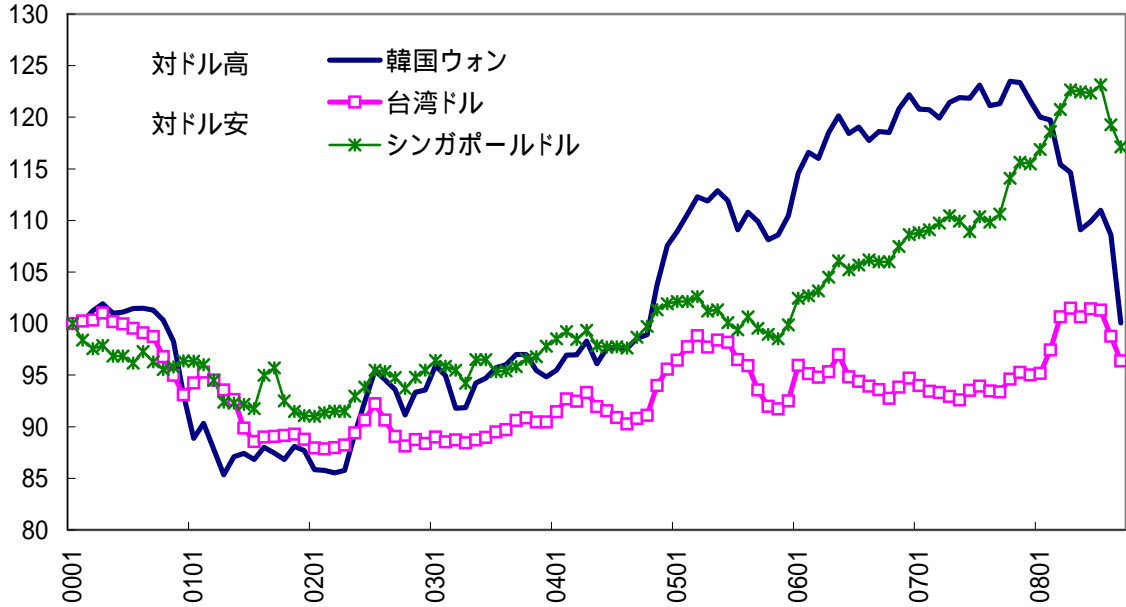
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、年度は4月から翌年3月

アジア通貨・株価動向

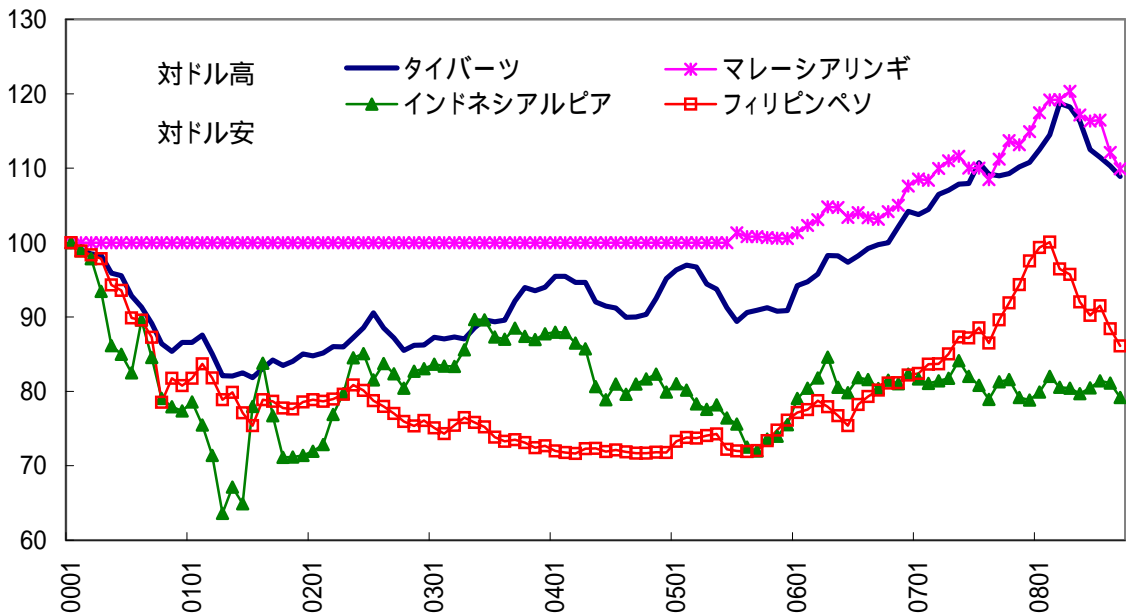
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

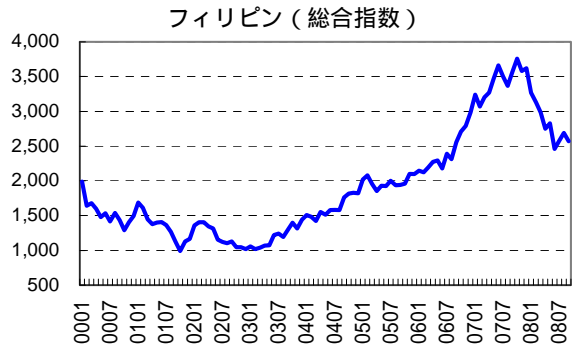
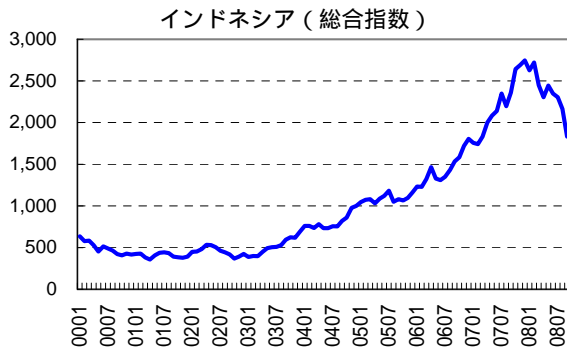
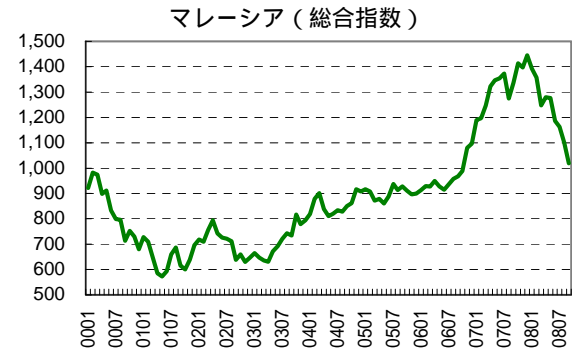
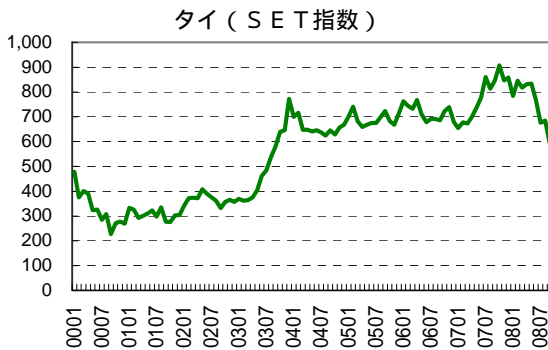
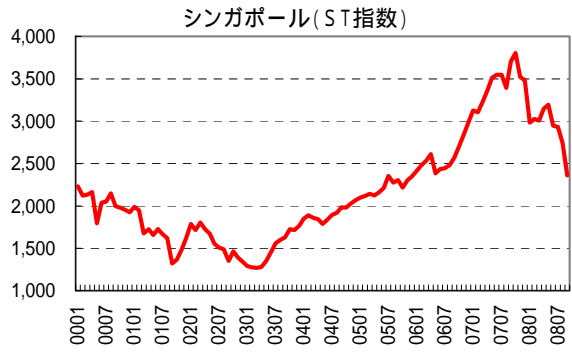
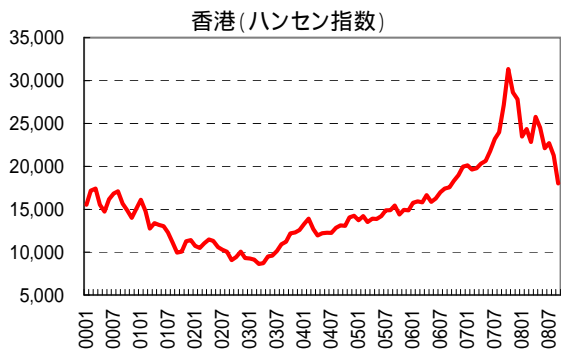
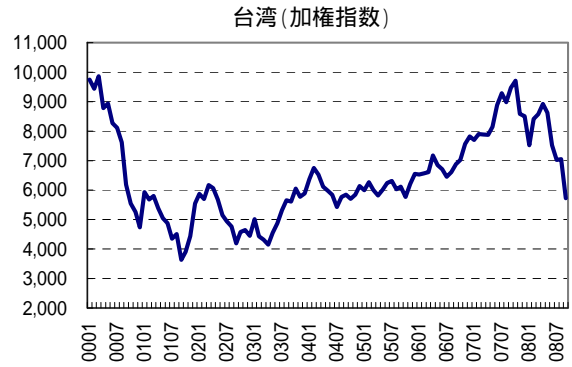
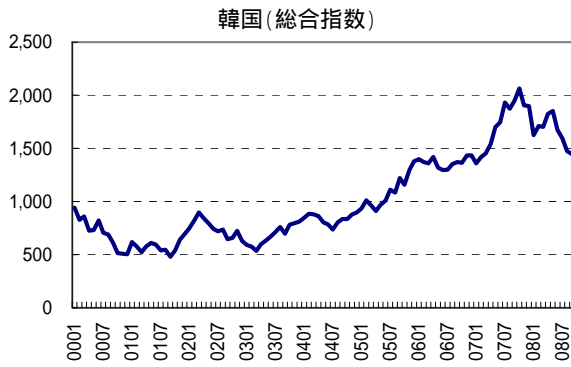


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、弊社はその正確性を保証するものではありません。また執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一した見解ではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。当資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されております。全文または一部を転載する際は出所を明記して下さい。